

みどりの推進課報告事項（9月）

(1) 平成こども塾実施プログラム

- ① 2日(土) こどもファーム 20名(うち大人9名)
- ② 2日(土) ネイチャーゲーム
「樹木博士になろう」 23名(うち大人12名)
- ③ 3日(日) レインスティック作り 23名(うち大人12名)
- ④ 9日(土) こどもファーム 31名(うち大人13名)
- ⑤ 10日(日) 暮らしの道具作りと料理教室
「茶道具と和菓子作り」 51名(うち大人26名)
- ⑥ 16日(土) こどもファーム 16名(うち大人9名)
- ⑦ 16日(土) トンボを知ろう 4名(うち大人2名)
※雨天のため多数のキャンセルあり
- ⑧ 17日(日) 竹トンボ作り 34名(うち大人19名)
- ⑨ 23日(土) こどもファーム 32名(うち大人16名)
- ⑩ 24日(日) 栗拾い 41名(うち大人20名)
- ⑪ 30日(土) 稲刈り 未定

※学校連携事業

- 5日(火)・6日(水)・8日(金) 南小5年(カレー作り) 113名
- 27日(水)～29日(金) 市が洞小3年(おこしもの作り) 未定

平成29年度平成こども塾事業実施スケジュール表

事業名	目的	目標	取組状況	第二四半期点検・評価	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 学校連携事業プログラム実施事業	子どもたちの健全な心と身体を培い、世代を超えたコミュニケーション能力を育む。	プログラム終了時に行っているアンケートにおいて、児童や教師の満足度の平均数値を90%から95%に保ち続ける。 (学校連携プログラム数:65回)	①楽しいプログラム作りのための、学校及び講師と事前調整の実施。 ②プログラムの事前説明及び実施中の声かけ。 ③コミュニケーションの苦手な児童をしつかりと見守り、楽しく充実した体験活動の実施。	①学校・平成こども塾とも人事異動があったため、通常よりもより綿密な打ち合わせを実施したことにより、順調にプログラムを実施できた。 ②プログラム開始時の「はじめの会」では特に大きな声で明るく挨拶をすることに努めたが、クラスによっては、まだまだ浸透していないところもあり、今後一層の取組が必要となった。 ③プログラム実施中はサポートの人たちとともに職員も児童を注意深く見守り、充実した体験活動を実施することが出来た。	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>事前打ち合わせ</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p>学校連携プログラムの実施</p> <p>学校連携プログラムの実施</p> <p>現職教育研修</p> </div> </div>	備考											
2 サポータープログラム実施事業	里山の豊かな環境を生かした体験活動を通して、子どもたちの感性や心、生きる力を育む。	プログラム終了時に行っているアンケートにおいて、参加した親子の満足度の平均数値を90%から95%に保ち続ける。 (サポート隊委託プログラム、サポーター自主プログラム数:110回)	①前年度のプログラムの検証の実施。 ②サポーターとの打ち合わせの実施。 ③里山の環境に適応しにくい子どもを見守り、楽しく充実した体験活動の実施。	天候に左右されやすいプログラムであるため、 ①前年度を参考に雨天時に臨機応変に対応した。 ②好天・雨天ともに子どもが楽しめるよう事前打ち合わせを綿密にし、大幅なプログラム変更にも対応できた。 ③講師に任せきりにならないよう、職員も子どもの観察・見守りを行い充実した体験活動を実施することが出来た。	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>世話人会</p> </div> <div style="width: 50%;"> <p>プログラムの実施</p> <p>世話人会</p> </div> </div>	備考											